

平成29年度

# 事業報告書

平成29年 4月 1日から  
平成30年 3月 31日まで

東京都港区北青山2-5-1  
公益財団法人 伊藤忠記念財団  
理事長 小林 栄三

## 平成 29 年度 事業報告

当財団は青少年の健全育成を目的として昭和 49 年に設立され、現在は子ども文庫助成事業と電子図書普及事業を行っている。平成 29 年度は、子ども文庫助成では 43 回目の助成を行った。電子図書普及事業では、マルチメディアDAI SY図書の製作配布を 8 年間行い、平成 29 年度では 1,231 ヶ所に配布した。

### 子ども文庫助成事業

1975 年より継続して実施している国内外で子どもの読書活動を草の根活動として携わるボランティアの皆様への助成に加え、平成 29 年度も、東南アジアの子どもたちに向けた「絵本を届ける運動」に参加している。

#### ①子どもの本購入費助成（現金助成）

- ・対象

子ども文庫、読み聞かせ団体、こども文庫連絡会等で、子ども達の読書啓発活動を行っている民間の団体又は個人、及び実質的に草の根運動とみなされる団体。

- ・内容

図書等の購入、充実を目的とした購入費を 1 件当たり 30 万円助成。

#### ②病院・施設子ども読書活動費助成（現金助成）

- ・対象

病院内で長期療養中の子どもたち、障害児施設、養護施設等の子どもたちに対し読書啓発を行っている民間の団体又は、個人及び実質的に草の根運動とみなされる団体。

- ・内容

子どもたちが読書を楽しむための図書等の購入、及び障害のある子どもたちに対する支援機器等の購入、図書作成のための費用を含み、30 万円助成。

#### ③子どもの本 100 冊助成（図書現物助成）

- ・対象

上記①、②共通

- ・内容

当財団が選書した 100 冊の児童書セット（小学校低・中・高学年別の 3 種類）のうち 1 セットを贈呈。

#### ④子ども文庫功労賞

- ・対象

子ども文庫を長年に亘り（概ね 20 年以上）を運営されてきた個人で、子どもの読書啓発活動に貢献されてきた方。第三者のご推薦による申し込み。

- ・内容

賞状、副賞（30 万円及び記念品）

#### ⑤その他読書支援

シャンテイの絵本を東南アジアの子どもたちへ贈る運動

- ・対象

カンボジア、ラオス、アフガニスタン、ミャンマーの子ども達。

- 内容

シャンティ国際ボランティア会が主宰するカンボジア、ラオス、アフガニスタン、ミャンマー等に、日本語の絵本を贈る運動。東日本大震災の被災地の子どもたちや、伊藤忠商事社員と活動に参加し、平成 29 年度は 920 冊を送った。

#### 被災地読書支援

- 内容

全国学校図書館協議会に協力頂き、被災地で児童書を必要としている小学校 8 校に子どもの本 100 冊図書セットを寄贈した。

以上

# 電子図書普及事業

障害があるために、通常の書籍では読む事が困難な子どもたちの「読書環境の向上」を目的に、児童書を電子化し、「わいわい文庫」と名づけ、全国の特別支援学校等へ寄贈している。あわせて、「わいわい文庫」の普及と、障害のある子どもたちの読書支援を目的とする「読書バリアフリー研究会」の主催や、「福祉機器展」等への出展を全国各地で行っている。

## 1.電子図書の製作、配布

前年度製作した電子図書 70 作品を 1,231 団体に寄贈した。わいわい文庫の周知が進み、公共図書館から 30 件、普通学校からは発達障害のある子どもたちの利用を目的に 60 校増加するなど平成 28 年度に対し全体で 110 件増加した。

平成 29 年度は 74 作品を製作。「日本昔話の旅シリーズ」では、11 県立図書館の協力を得、累計で 31 都道府県の作品を揃えた。又、文部科学省地震調査研究本部や、日本障がい者スポーツ協会、広島平和記念館資料、宇宙航空研究開発機構などの協力を得て、各団体のパンフレットを電子化した。

配賦年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
寄贈作品数	55	61	66	70
寄贈先	909	1022	1121	1231

## 2.利用促進活動

- ・利用者の利便性向上を目的とし、「わいわい文庫活用術⑥」及び制作済みの作品の分類表である「わいわい文庫 area map」の編集と製作を行った。

## 3.広報・啓蒙活動

### ① 読書バリアフリー研究会の開催

各地の公共図書館の協力のもと、文部科学省、公益社団法人全国学校図書館協議会、開催地の教育委員会の後援を得て大学教授などの専門家を招き開催した。障害のある子どもたちへの読書支援に必要な、知識・方法を教職員、図書館員、ボランティアの皆様と共に学ぶ事を目的としている。

日程	会場	参加人員
5月27日(土)・28日(日)	滋賀県立図書館・大阪府立中央図書館	101
6月17日(土)・18日(日)	東京都立多摩図書館・茨城県立図書館	161
8月20日(日)・21日(月)	県立山口図書館・大分県立図書館	190
10月14日(土)・15日(日)	富山県立図書館・石川県立図書館	51
	合計	503

② 福祉機器展等への出展

種々の関係者が集まる展示会で、「わいわい文庫」の展示と紹介を行った。

4月	こども読書推進フォーラム（文部科学省主催・東京）
6月	全国音訳ボランティアネットワーク総会（東京）
7月	マジカルトイボックス（福祉機器展・東京） 日本子どもの本研究会全国大会（東京）
8月	学校図書館問題研究会全国大会（岡山） 日本発達障害学会（群馬）
9月	北海道図書館大会（北海道）
11月	日本LD学会（栃木）
12月	ATACカンファレンス（特別支援教育研究会・京都）
1月	弱視教育研究全国大会（北海道）

③ 他団体主催講演等への協力

財団職員が講演会の講師や原稿執筆を行った。

	展示会名
7月	愛知県立安城特別支援学校職員研修会
8月	長崎県図書館職員研修会・茨城県立内原特別支援学校職員研修会
9月	千葉県立中央図書館公開研修会 子どもの本棚 9月号（日本子どもの本研究会刊）原稿提供
11月	国立国際図書館職員研修会
1月	日本文藝家協会賀詞交換会（東京）
2月	図書館雑誌 2月号（日本図書館協会刊）原稿提供
3月	長野県バリアフリー研修会・愛知県バリアフリーイベント

以上